

2026 年 8 月 6 日

<報道関係各位>

株式会社ジェーシービー

JCB、「第 64 回 宣伝会議賞/中高生部門」に協賛 ～「買いものは『JCB で』と言いたくなるキャッチフレーズ」募集中～

株式会社ジェーシービー（本社：東京都港区、代表取締役会長 兼 執行役員社長：二重 孝好、以下：JCB）は、株式会社宣伝会議（本社：東京都港区、代表取締役社長：高橋 智哉、以下：宣伝会議）が主催する「第 64 回 宣伝会議賞/中高生部門」に協賛いたします。

宣伝会議賞/中高生部門は、中学生・高校生を対象に、企業や団体が出題する課題に対してキャッチフレーズやアイデアを応募する公募企画です。

JCB は 2023 年より本企画に協賛しており、今年で 4 回目の参加となります。本企画への協賛を通じて、中高生の皆さまが自由な発想で「伝える力」や「ことばの力」に触れる機会を応援しています。



**買いものは
「JCB で」**
と言いたくなるキャッチフレーズ

全国の高校の先生方へ

JCBは授業でお使いいただけるキャッシュレス金融教育用の教材を無償で提供しています！詳しくはこちら ▶▶▶



今年度の課題について

■2026 年度課題：買いものは「JCB で」と言いたくなるキャッチフレーズ

本年度の課題として「買いものは『JCB で』と言いたくなるキャッチフレーズ」を出題します。

買いものには、商品やサービスを手に入れるだけではなく、感謝や応援、お祝いなど、言葉だけでは伝えきれないさまざまな想いが込められています。そして時には、それらの想いが誰かや自分自身へのメッセージになることもあります。JCB は日本発唯一の国際カードブランドとして、「安心・便利・快適」を大切に、お客様一人ひとりの日々の暮らしに寄り添ってきました。本課題を通じて、中高生の皆さまに買いものに込められた想いや、クレジットカードが果たしている役割について考え、触れていただく機会になればと考えています。

■応募概要

応募期間: 2026 年 7 月 1 日(水)~2026 年 9 月 30 日(水) 13:00PM

応募資格: 全国の中学生・高校生

応募方法: 宣伝会議賞公式サイトより応募(<https://awardg.sendenkaigi.com/senden>)

■関連記事

本取り組みへの協賛背景や今年度課題に込めた想いを紹介する記事を公開しています。

<https://www.advertimes.com/20260730/article550698/>

受賞式とこれまでの受賞作品について

宣伝会議賞では、受賞者を表彰する授賞式が毎年開催されています。

授賞式では、全国から集まった受賞者の皆さまが自身の作品や想いを紹介し、企業担当者や審査員から講評を受けるなど、貴重な学びと交流の機会となっています。



■過去の JCB 課題に対する受賞作品

これまでの課題では、多くの中高生から独創性あふれる作品が多く寄せられました。

本コンテストには、プロのコピーライター(審査員)が選出する賞と、企業が選ぶ「協賛企業賞」があります。JCB 課題における過去の受賞作品は以下の通りです。

《2025 年度》

協賛企業賞 『使うたび、「日本っていいね」が増えるカード』

※課題：日本生まれの「JCB」を応援したくなるアイデア

《2024 年度》

ブロンズ 『あの日の思い出が、購入履歴に残っている。』

協賛企業賞 『ずっと言いたかったんだ。「JCB で。」』

※課題：JCB の良さや魅力をみんなに伝えるキャッチフレーズ

《2023 年度》

準グランプリ 『チャラチャラした大人には、なりたくない。』

協賛企業賞 『世界のどこかで生まれたカードより、日本で生まれた世界のカードがいい。』

※課題：初めて持つクレジットカードは、JCB！と思ってもらうためのアイデア

JCB は、「おもてなしの心」「きめ細かな心づかい」でお客様一人ひとりのご期待に応えていきます。そして「便利だ」「頼れる」「持っていてよかった」と思っただけ、お客様にとっての世界にひとつをめざし続けます。

以上